

「令和8年度長野県LINE公式アカウント友だち追加推進等業務」
公募型プロポーザル方式実施公告

製造の請負、物件の買入れその他の契約に係る公募型プロポーザル方式実施要領（平成28年3月31日付け27契検第160号。以下「実施要領」という。）に基づき、公募型プロポーザル方式により契約の相手方を選定するため、次のとおり企画提案書を公募します。

令和8年4月6日

企画振興部広報・共創推進課長

1 業務の概要

(1) 業務名

令和8年度長野県LINE公式アカウント友だち追加推進等業務

(2) 業務の目的

さまざまな県政情報を発信する長野県LINE公式アカウントの友だち増加及び利便性向上のため、プレゼントキャンペーンの実施、WEB広告及びリッチメニューのリニューアルを行う。

(3) 業務の内容

ア 長野県PRキャラクター「アルクマ」のLINEスタンプのプレゼントキャンペーンの実施

イ デジタルポイントのプレゼントキャンペーンの実施

ウ アカウント周知のための広告の実施

エ 利便性向上につながるリッチメニューの作成

(4) 仕様等

別添仕様書（案）のとおり

(5) 企画提案を求める具体的内容の項目

ア 実施体制（業務スケジュール、実施体制図等）

イ 業務実績（国や地方公共団体でのLINEスタンプやデジタルポイントプレゼントキャンペーン、LINEの友だち追加広告の実績、リッチメニュー構築の実績）

ウ プレゼントキャンペーンの方向性（長野県PRキャラクター「アルクマ」のLINEスタンププレゼントの企画（実施時期、スタンプのデザイン、LINEスタンプ受け取りの条件）、デジタルポイントプレゼントの企画（実施時期、応募条件等）、）

【長野県の想定スケジュール】

デジタルポイントプレゼントキャンペーン（全6回）の第1回を7月～8月、LINEスタンププレゼントキャンペーンを8月～9月までに開始し、スタンプキャンペーン終了後令和9年3月までに残りのデジタルポイントプレゼントキャンペーンを実施

エ LINEの友だち追加広告の方向性（出稿時期、出稿量、クリエイティブのイメージ）

【長野県の想定】

デジタルポイントプレゼントとLINEスタンププレゼントのクリエイティブは分けて作成

オ リッチメニューリニューアルの方向性（項目のクリエイティブのイメージ、現在のリッチメニューより、より利便性のある表示項目があればその提案）

カ 業務に要する経費及びその内訳（制作費、媒体費などの配分）

(6) 業務の実施場所

長野県庁ほか

- (7) 履行期間
契約日から令和9年3月31日まで
- (8) 費用の上限額
20,196,000円（消費税額及び地方消費税の額を含む。）

2 応募資格要件

公募型プロポーザル方式に応募する者は、次の各号に掲げる要件を満たさなければなりません。これらの要件を満たさない者が行った実施要領第19の企画提案書の提出から第31の契約の締結までの手続は無効とします。

- (1) 地方自治法施行令第167条の4第1項及び財務規則第120条第1項の規定により入札に参加することができない者でないこと。
- (2) 物品購入等入札参加資格者に係る入札参加停止措置要領（平成23年3月25日付け22管第285号）に基づく入札参加停止の措置を受けていないこと。
- (3) 長野県建設工事等入札参加資格者に係る入札参加停止措置要領（平成23年3月18日付け22建政技第337号）に基づく入札参加停止の措置を受けていないこと。
- (4) 長野県暴力団排除条例（平成23年長野県条例第21号）第2条第2号に規定する暴力団員又は同条例第6条第1項に規定する暴力団関係者でないこと。
- (5) 法人にあつては都道府県税、消費税及び地方消費税、個人にあつては都道府県税、消費税、地方消費税及び個人住民税（個人の市町村民税・都道府県民税）を完納していること。
- (6) 労働保険、厚生年金保険及び健康保険に加入する義務がある者にあつては、これらに加入していること。
- (7) 過去3年以内に、同種又は類似の業務の実績を有していること。

3 参加申込書の作成・提出

公募型プロポーザル方式に応募する者は、次に掲げる事項に留意の上、参加申込書を提出するものとします。提出期限（(5)ア）までに参加申込書を提出しない場合は、企画提案書を提出することができません。

- (1) 参加申込書の作成様式
様式第3号による。
- (2) 参加要件具備説明書類のとりまとめ様式
様式第3号の附表1及び2による。
- (3) 参加申込書記載上の留意事項
同種又は類似の業務の実績については、概要の分かる資料のほか、これを証する契約書の写しを添付してください。
- (4) 担当課（所）・問合せ先

〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下 692-2 長野県企画振興部 広報・共創推進課 広報係 電話 026-235-7054 ファックス 026-235-7026 メール koho@pref.nagano.lg.jp
--

- (5) 参加申込書の提出期限並びに提出先及び方法

ア 提出期限 令和8年4月16日（木曜日）（土曜日、日曜日及び休日*は除く。提出時間は午前9時から午後5時まで）【(注) 長野県の休日を定める条例（平成元年長野県条例第5号）第1条に規定する県の休日をいう。以下同じ。】

イ 提出先 3(4)に同じ。

ウ 提出方法 持参、郵送又はメールとします。

ただし、郵送の場合は提出期限までに広報・共創推進課に到達したもの、メールによる場合は、提出期限までに提出先のメールアドレスで受信できたものに限ります。郵送又はメールで提出した場合は、到達したことを電話で3(4)の担当者に確認してください。

(6) 応募資格要件の審査

応募資格については、参加申込書及び参加要件具備説明書類に基づき審査します。

(7) 非該当理由に関する事項

ア 参加申込書を提出した者のうち、応募資格要件に該当しなかった者に対しては、該当とならなかった旨及びその理由(非該当理由)を企画提案書の提出期限(6(3)ア)の3日前までに、書面により企画振興部広報・共創推進課長から通知します。

イ 上記アの通知を受けた者は、通知を受けた日の翌日から起算して10日(土曜日、日曜日及び休日は除く。)以内に、書面(様式自由)により企画振興部広報・共創推進課長に対して非該当理由について説明を求めることができます。

ウ 非該当理由についての説明を求められたときは、書面を受理した日の翌日から起算して10日(土曜日、日曜日及び休日は除く。)以内に書面により回答します。

エ 非該当理由の説明請求の受付

(ア) 受付場所 3(4)に同じ。

(イ) 受付時間 上記イの期間中、午前9時から午後5時まで。(土曜日、日曜日及び休日は除く。)

(8) その他の留意事項

ア 応募資格要件の非該当者以外の者への通知は行いません。

イ 参加申込書提出後に辞退する場合は、辞退届(任意様式)を提出してください。

4 説明会

説明会は開催しません。

5 不明な点がある場合の質問の受付場所、受付期間、受付方法及びその回答方法

(1) 受付場所 3(4)に同じ。

(2) 受付期間 令和8年4月6日(月曜日)から5月8日(金曜日)まで

(3) 受付時間 午前9時から午後5時まで。(土曜日、日曜日及び休日は除く。)

(4) 受付方法 業務等質問書(様式第6号)をメール等により提出するものとします。

(5) 回答方法 企画振興部広報・共創推進課長が求める企画提案項目に係る質問及び企画提案書の提出等の事務手続に係る一般的な質問の場合は、令和8年5月14日(木曜日)までに長野県公式ホームページで公表します。

6 企画提案書の作成・提出

(1) 提出書類

ア 企画提案書(様式第8号)

イ 企画書(様式第8号の附表)

1(5)にある「企画提案を求める具体的内容」についての企画案を記載した企画書。別に定める仕様書(案)に示した内容を踏まえた上で、記載してください。(任意様式でも可)なお、実施体制については当該業務の一部を再委託する場合は、その旨が分かるように記載してください。ただし、業務の全部又はその主たる部分を第三者に再委託することはできません。

ウ 経費の見積書（任意の様式）

本業務の実施に当たり必要な経費の合計額とその内訳を記載してください。また、経費の合計額は1（8）に示す費用の上限額以内となるようにしてください。

(2) 企画提案書に関する質問の受付場所、受付期間、受付方法及びその回答方法

ア 受付場所 3（4）に同じ。

イ 受付期間 令和8年4月6日（月曜日）から5月8日（金曜日）まで

ウ 受付時間 午前9時から午後5時まで。（土曜日、日曜日及び休日は除く。）

エ 受付方法 業務等質問書（様式第6号）をメール等により提出するものとします。

オ 回答方法 企画提案内容に係る質問の場合は、原則として非公開としますが、質問者に対してはメール等により回答します。

(3) 企画提案書（6（1）のア～ウ）の提出期限並びに提出先及び方法

ア 提出期限 令和8年5月18日（月曜日）（土曜日、日曜日及び休日は除く。提出時間は午前9時から午後5時まで）

イ 提出先 3（4）に同じ。

ウ 提出部数 6部（原本1部、写し5部）

エ 提出方法 持参、又は郵送とします。

ただし、郵送の場合は提出期限までに広報・共創推進課に到達したものに限り、郵送で提出した場合は、必ず、到達したことを電話で3（4）の担当者を確認してください。

(4) 企画提案の選定基準

企画提案は、次の基準に基づいて選定されます。

項目	評価内容	配点
実施体制	業務スケジュールに無理がなく、適切に執行できる体制が整っているか。	15点
業務実績	国や地方公共団体での豊富な実績があり、本業務を円滑に実施するために必要な知見やノウハウを有しているか。	15点
プレゼントキャンペーンの方向性	デジタルポイントプレゼントの実施時期、応募条件などが友だち増加に効果的か。 LINEスタンププレゼントの実施時期、デザイン及び受取りの条件が友だち増加に効果的か。	25点
友だち追加広告の方向性	出稿時期、出稿量、クリエイティブが友だち増加に効果的か。	25点
リッチメニューのリニューアルの方向性	項目のクリエイティブが利便性向上に効果的か。表示項目について提案があった場合、利便性向上に効果的な提案であるか。	10点
費用	県が提示する上限額の範囲内で最大限の効果を発揮するための制作費、媒体費などの配分となっているか。	10点

(5) 企画提案の選定の方法

ア 提案を評価するために、企画提案評価会議（座長1名、座長代理1名、構成員若干名）を開催します。

イ 企画提案評価会議の各構成員は項目ごとにA～Eの5段階で評価します。

（「A：非常に優秀」、「B：優秀」、「C：普通」、「D：やや劣る」、「E：劣る」）

ウ 項目ごとの評価点は、各項目の配点に対して、5段階で評価したA～Eのそれぞれ係数（A：1.0、B：0.8、C：0.6、D：0.4、E：0.2）を乗じた点数とします。

エ 各構成員は評価結果により順位付けを行います。同点の場合は、各構成員の判断により順

位付けを行います。

オ 各構成員が行った順位付けに対し、1位は5点、2位は3点、3位は1点、4位以下は0点の順位点を付け、各構成員の順位点を総計して最も得点の高い者を委託候補者として選定します。なお、最も得点の高い者が複数だった場合は、その中から各構成員の意見を踏まえた上で、座長の判断により委託候補者を選定します。

なお、最も得点の高い者の評価点について、60点未満の採点を行った構成員が過半数以上いた場合は委託候補者として選定しません。

カ 企画提案書の選定に当たっては、提出書類及びプレゼンテーションにより評価を行いますので、出席してください。

キ プレゼンテーションの実施日時及び場所

(ア) 実施日時 令和8年5月21日(木曜日) 10時から

(イ) 場所 オンライン

(6) 選定者、非選定者への通知及び公表に関する事項

ア 企画提案書を提出した者のうち企画提案が選定され、見積業者を選定された者に対して、その旨を見積業者選定通知書により企画振興部広報・共創推進課長から通知します。

イ 上記ア以外の者に対して、選定されなかった旨及び選定しなかった理由(以下「非選定理由」という。)を見積業者非選定通知書により企画振興部広報・共創推進課長から通知します。

ウ 見積業者を選定したときは、遅滞なく、見積業者選定経過書(様式第13号)及び企画提案評価会議評価書(様式第9号)を長野県公式ホームページに掲載するとともに、企画振興部広報・共創推進課において閲覧に供します。

(7) 非選定理由に関する事項

ア (6)イの見積業者非選定通知書を受けた者は、通知を受けた日の翌日から起算して10日(土曜日、日曜日及び休日は除く。)以内に、書面(様式自由)により企画振興部広報・共創推進課長に対して非選定理由について説明を求められます。

イ 非選定理由についての説明を求められたときは、書面を受理した日の翌日から起算して10日以内(土曜日、日曜日及び休日は除く。)に書面により回答します。

ウ 非選定理由の説明請求の受付

(ア) 受付場所 3(4)に同じ。

(イ) 受付時間 上記アの期間中、午前9時から午後5時まで。(土曜日、日曜日及び休日は除く。)

(8) その他の留意事項

ア 企画提案書は複数提出することはできません。

イ 提出された企画提案書の内容は、変更することができません。

ウ 提出された企画提案書は、返却しません。

エ 企画提案書の作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とします。

オ 提出された企画提案書は、企画提案書の選定以外には提出者に無断で使用しません。

カ 参加申込書及び企画提案書に虚偽の記載をした者並びにプレゼンテーションにおいて虚偽の説明をした者は、失格とするとともに、虚偽の記載又は説明をした者に対して入札参加停止を行うことがあります。

7 契約書案

別添契約書(案)のとおり

8 見積書の提出

- (1) 見積書の提出の依頼の通知を受けた者は、通知を受けた日の翌日から起算して3日以内（3日目が土曜日、日曜日及び休日の場合は、休日明けまで）に、見積書（任意様式）を指定された方法により広報・共創推進課長に提出するものとします。
- (2) 見積書が、(1)の期限までに到達しないときは、当該見積は無効とします。
- (3) 見積書の提出の依頼の通知を受けた者は、見積を辞退しようとするときは、理由を示した辞退届を提出してください。
- (4) 見積を辞退した者は、これを理由として、以降の公募型プロポーザル方式等への参加について不利益な扱いを受けることはありません。

9 契約経過の公表

契約を締結した場合は、遅滞なく、契約業務名、履行場所、業務概要等の契約情報について、長野県公式ホームページに掲載するとともに、企画振興部広報・共創推進課において閲覧に供します。

10 その他

- (1) 契約書作成の要否
必要とします。
- (2) 関連情報を入手するための窓口

〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下 692-2 長野県企画振興部 広報・共創推進課 広報係 電話 026-235-7054 ファックス 026-235-7026 メール koho@pref.nagano.lg.jp
--

- (3) 必要に応じて参加申込に関する照会を行う場合があります。
- (4) 企画提案書の補足資料がある場合には、プレゼンテーション時に提出することができます。
- (5) 「自営型テレワークの適正な実施のためのガイドライン」（平成30年2月厚生労働省改定）を遵守してください。